

日本研究フェローシップ

申請書略号：RJS-FW

担当：日本研究部

海外における日本研究を振興するため、日本について調査研究する学者・研究者等を日本に招へいし、日本で調査研究等の活動を行う機会を提供します。以下の3種類があります。

※東南アジア地域の方は「JF-JSA-ASEAN フェローシップ」プログラムに申請してください。

学者・研究者（長期）

対象者：人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う研究者で、申請時点において博士号取得又はそれと同等の実績を有し、長期にわたり日本で研究・調査等の活動を行う方。

期間：4か月～12か月

学者・研究者（短期）

対象者：人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う研究者で、申請時点において博士号取得又はそれと同等の実績を有し、資料収集・調査の実施等のため短期の訪日研究を必要とする方。

期間：21日～89日

博士論文執筆者

対象者：博士論文提出の資格を有し、人文・社会科学分野の手法を用いて日本に関わる研究（比較研究を含む）を行う大学院生等で、学位審査論文の作成に向け日本で研究・調査等の活動を行う必要がある方。

期間：4か月～12か月

申請資格

- 以下の要件を全て満たしている必要があります。
 - 日本と国交がある国の国籍又は永住権を有する方（台湾の方も「学者・研究者（長期）」又は「博士論文執筆者」に申請可能です）。
 - 申請時点において日本での受入教員・協力者が確保されている方。
 - 日本での活動に支障のない健康状態にあり、日本語又は英語での研究活動及びコミュニケーションが可能である方。
 - フェローシップ期間の開始日となる日本到着日（2025年6月20日から2026年3月31日までの間）から終了日までの間、日本に継続滞在することが基本的に可能である方。
 - 過去に本フェローシップをはじめとするJFのフェローシップを受給したことがある場合には、その受給期間終了後、2025年4月1日までの期間が満3年（ただし、直近の受給が89日以内の短期フェローシップの場合は満1年）を経過している方。
- 以下のいずれかに該当する方は申請できません。
 - 自然科学・医学・工学分野を対象とする方。
 - 学部学生・修士課程在籍者、日本の大学の学部・修士課程への在籍を目的とする方、及び同博士課程での単位取得を目的とする方。

- ウ 日本語習得、産業関係の技術習得、日本語教材制作及び芸術・伝統文化（茶道・華道等）分野の技能習得を目的とする方。
 - エ 同時期に訪日のための旅費・滞在費が含まれる他のフェローシップ、奨学金、研究助成金等を受給する方。
 - オ 2025年4月1日から遡って1年以上継続して日本に滞在する方。
 - カ 他のJF公募プログラムに申請する方（ただし「JF-GJS フェローシップ（東京大学東洋文化研究所と共同運営）」「JF-日文研フェローシップ（国際日本文化研究センターと共同運営）」「JF-CIJS-EAJS フェローシップ（ヨーロッパ日本研究協会の協力を得て東北大学統合日本学センターと共同運営）」いずれかとの重複申請は可能です）。
- ※ポスト・ドクトラル研究者を対象とした「JF-GJS フェローシップ」及び「JF-日文研フェローシップ」、並びに欧州域内の博士論文執筆者を対象とした「JF-CIJS-EAJS フェローシップ」の詳細については、r_info@jpf.go.jp宛メールにてお問い合わせください。

支給内容

往復国際航空券（居住地—日本間の最短経路による割引エコノミークラス）、滞在費等

採用実績（参考）

採用 85 件／応募 262 件（令和6年度）

選考方針

- ① 全プログラム共通の選考方針は p. 2 をご覧ください。
 - ② 選考に際しては、研究内容が当該分野や申請者のキャリアにおいて持ちうる意義、研究活動における日本滞在の必要性、目的達成の見込みなどが考慮されます。また、申請者の学歴、職歴、所属機関における地位、研究業績なども考慮されます。
 - ③ JF のフェローシップを過去2度以上受けた方は、特に優先度が低くなります。
- ※東南アジア地域からの申請については「JF-JSA-ASEAN フェローシップ」プログラムで受け付け、選考します。

申請締切

2024年12月3日13時（日本時間）（公募申請サイト）

※米国の申請者は、申請方法・期限が異なります。次のJF ニューヨーク日本文化センターのウェブサイトをご確認の上、2024年12月1日23時59分（米国東部時間）までに申請を行ってください。

<https://ny.jpf.go.jp/grants/grants-for-japanese-studies/fellowship-program/>

結果通知

2025年4月